

本年で、設立40周年という大きな節目を迎えるにあたり、設立から長い年月を経て、先輩諸兄姉との世代間が広がりつつある中で、脈々と引き継いでこられた創始の精神を引き継いでいかなければなりません。我々は、40周年を迎えられた皆様に感謝するとともに、これまで失敗を恐れずに時代の流れを捉えて、運動を展開してこられた先輩諸兄姉の意志を受け継いで、これから先も乙訓地域に根ざした運動を展開していく必要があります。

まずは、1月例会・新春交歓会で、これから1年間行う運動への共感やご協力を頂くために、理事長が掲げられたスローガン「新」に挑むに込められた想いや、方向性を理解して頂き、皆様とともに一年の門出を祝福することで、さらなる信頼関係の構築に繋がります。そして、記念式典では、乙訓青年会議所の継続的な発展へと繋げるために、これまで支えて来て頂いた方々に感謝の気持ちを伝え、創立から現在に至るまでの歩みを振り返り、5年後の未来Visionを発表することで、今後も協力して頂く関係の構築に繋がります。さらに、懇親会では皆様との交流を深めるとともに、これまでの運動をさらに発展させるために、先輩諸兄姉との交流を通じて創始の精神と5年後に向けてのVisionを共有することで、これからの運動に対する意識の向上をさせ地域の新たな可能性に繋がります。また、記念事業では、乙訓地域の新たな価値を見出すために、先輩諸兄姉が今まで築き上げてこられた、二市一町の市民、行政、地域諸団体との絆をさらに深めて、乙訓地域が一つになる記念事業を開催することで、まちを新たに創造し、さらなる活性化に繋がります。

最後に40周年特別委員会では、我々のこれまでの歩みを振り返り、創始の精神を継承し、明確なVisionのもと、市民と協働し感謝と希望が溢れるような、まちの新しい価値を創造し未来の懸橋になる唯一無二の存在であり続けられる伝説の委員会となります。